



3月16日、舟形中学校で卒業証書授与式が行われ、浅井純校長から47名の卒業生一人ひとりに卒業証書が手渡されました。卒業生たちは、恩師や友人・後輩との別れを惜しみながらも、慣れ親しんだ学び舎を巣立っていきました。

高齢者の健康元気のため 「ちょっぴらお出かけすっぺ」



2月26日、高齢者生きがいづくり事業「ちょっぴらお出かけすっぺ」が行われました。これは昨年度から行われているもので、高齢者が買い物やレクリエーションを通じて、家にこもりがちになる冬期間に外出し、身体を動かす機会を増やそうという取り組みです。今年度は12月17日に引き続き、2回目の開催となりました。2日間で合計44名が参加。両日ともスティックとボールを使った軽スポーツで体を動かしたのち、若あゆ温泉を満喫しました。午後には町内の商店で買い物を楽しみ、笑顔あふれる一日となりました。参加者からは、「冬期間は1人だとなかなか外出しないが、友人やみんなと一緒に出かけるととても楽しくなる」、「来年度もぜひ開催してほしい」などの感想がありました。町では、健康寿命の延伸のため、高齢者の介護予防や生きがいづくりへの支援を検討し、様々な事業を展開していきます。

広報 ふながた 3

もくじ ~Contents~

- p 3 …… ふなびく
- p 4 …… 令和2年4月から **Change & Start**
チェンジ スタート
- p 8 …… シリーズ さあ 次の10年へ ~第7次舟形町総合発展計画~
- p10 …… まちのわだい
- p12 …… ふれあい広場
 - ・舟形町金婚夫婦祝品交付申請について
 - ・有害鳥獣を目撃したらすぐに役場へ通報してください
- p14 …… 青いシグナル、ぼっぼ舎通信
- p15 …… 食べる力は生きる力、カメラアングル、戸籍の窓
- p16 …… 私たちの町内会

町長コラム

春、未来へ向かって

新型コロナウイルス感染症対策で、今年には制限の多い不自由な中学校の卒業式。心を込めて今できる精一杯のことを、先生、在校生、保護者、町、みんなで考えた卒業式。不自由な卒業式でも、前を向いて希望に胸を弾ませた47名の子どもたちが巣立っていきました。この子どもたちの未来が希望に満ちあふれ、幸多いことを心より祈りいたします。

一方、例年であれば雪の重みに耐え、じつと我慢しているはずのフキノトウが、47年ぶりの少雪のため、お日様の優しさをいっぱい受けて、陽あたりの良い土手に揚揚と顔を出しておりました。今年は、ずいぶんせつやかな春がやって来たようです。

町も春から、第7次総合発展計画がスタートいたします。『住んでいる人が誇れるまちづくり「わくわく未来ふながた」の創造に向けて、なお一層努力してまいります。町長コラムも、3月号から再開いたします。2期目も一生懸命がんばります。

森 富広

